



お お とり
大 鴻

令和2年12月2日
文責：校長 森脇 郷子

**安全・安心な学校作り
防犯・地震・津波に備えて**

今年度は、「命を守り 学びを保障する」を第一に考え教育活動を行っています。感染症対策はもちろんですが、防犯訓練や交通指導にも取り組んでいます。訓練を紹介します。

11月6日に四校園合同避難訓練を実施しました。今年は不審者侵入の防犯訓練を、小学校、幼稚園、特別支援学校と合同で行いました。生徒たちは、無言で素早く避難できました。

11月9日に各学級の評議員と地震・津波による避難経路の確認を行いました。通常は校舎の屋上に避難しますが、校舎よりも高い津波が来ることも想定し、グラウンドから高台にある山荘通り公園に逃げる際の避難経路を実際に歩きました。急な坂道や道幅が狭くなる場所など確認しました。

備えあれば憂いなしです。これからも、安全・安心な学校作りを目指します。



避難訓練後の防犯教室（写真左）



テニスコート門（⇒緑矢印）から鉄塔（⇩赤矢印）付近の山荘通り公園に津波避難（写真右）

附中の魅力満載！学校説明会

11月14日に、学校説明会を開催しました。附属中学校に関心のある小学校6年生とその保護者の皆さんが来校されました。今年度は感染症対策により、3回に分けて説明会を行いました。校長、生徒会、附中入学選考に関する説明などが行われました。生徒会長と3名の生徒会役員が、附属中の魅力をしっかりと伝え、附中生の素晴らしい姿を披露することができました。

体験授業では、6年生が中学校の授業を実際に体験しました。「チョコレートの値段から現代社会を分析しよう」「アルソミトラの種 植物の種子が遠くまで届くための作戦」など、工夫を凝らした授業が行われました。参加した小学生は、附属中の授業の面白さやレベルの高さを感じていたようです。



数学「正方形から√を探る」



生徒会による学校説明

1年野外観察

11月10日に、1年生が理科の授業の一環として野外観察に出かけました。明野の断層観察や化石発掘、原尻の滝の見学を行いました。理科教員3名に加え、大学の三次教授にアドバイザーをいただきながら、本物に触れ学びました。教育実習生も参加し、実習生にとっても良い学びの機会となりました。天気も良く、アンモナイトなど化石を発掘する生徒も多かったです。



「おおいた教育の日」優秀賞・学校賞

11月1日「おおいた教育の日」推進大会が津久見市で開催されました。本校2年古川さんのエッセーが中学校部門で優秀賞を受賞しました。

今年度のエッセーは「つながり～私を支える人・もの・まち～」がテーマでした。コロナ禍においても学びを止めない本校国語科の取り組みが評価され、学校賞も受賞しました。入賞した古川さんのエッセーは、大分県教育委員会のHPに掲載されています。



ビブリオバトル参戦！

11月8日に大分県立図書館でビブリオバトル大会が開催されました。ビブリオバトルは、決められた時間内で本の魅力を紹介しあい、どの本が一番読みたくなったか投票する書評の試合です。本校から学校代表として3名の生徒が大会に参加し、観衆に本の魅力を語り掛けました。自ら挑戦する姿が立派でした。



- ◆学校代表・推薦本
- 1年生代表者
「54字の物語」
- 1年生代表者
「罪の声」（塩田武士）
- 2年生代表者
「かがみの弧城」（辻村深月）

◇◇◇ **12月の諸活動** ◇◇◇

- 12/1～3 3年学年末考査
- 12/3 2年県内研修
- 12/9 1・2年 中間考査
- 12/15 1・2年 PTA
- 12/24 授業終了日
- 12/28～1/5 学校閉庁（年末年始等による）